

生命を生み出す母親は 生命を育て 生命を守ることをのぞみます

第59回愛知母親大会

日時：2012年9月30日（日）10時から

会場：稲沢市民会館大ホール

記念講演：安斎育郎さん

（立命館大学名誉教授、安斎科学・平和事務所所長）

「集まれば元気 語り合えば勇気」 “子育てのこと” “暮らしのこと” “平和のこと” “生き方のこと” みんなで語り合いましょう！

問い合わせ先 第58回愛知母親大会実行委員会
TEL 052-881-5625 FAX 052-881-5635



愛労連女性協ニュース

NO.1 8月16日 名古屋市熱田区沢下町9-7 愛労連内

女性協総会で班討論 ——悩みや思いを出し合う

7月7日、愛労連女性協第23回総会をおこない、59人が参加しました。冒頭に酒井議長から、権利が行使できる職場環境をつくろうとあいさつ。続いて樽松愛労連議長、全労連女性部柴田真佐子部長の2人が来賓としてあいさつしました。

執行部からの議案提案から討論へ入ると8単産が発言。「医労連女性協総会のクリスマスリースづくりは好評だった。さらに発展をめざしたい」（医労連）、「県交渉で子どもの看護休暇や予防接種など、前進を勝ちとっている」（愛高教）、「昨年からの指導要領が変わり、小学校2年生でも6時間授業。子ど

も教員も辛い状況。長時間労働・持ち帰り仕事も変わらず多い」（愛教労）、「女性部の中で多くが非正規の人たち。非正規の運動に力を入れてほしい。さらにセクハラ・パワハラの問題でも学習会などを女性協でやってほしい」（建交労）、「民営化されたけれど年金事務所も賃金カットされた。働く条件は毎年ひどくなっている。非正規も増え、モチベーションが上がらず辞めていく人も多い」（国公）などさまざまな実態が出されました。

さらに今年度は初の試みとして、討論後、4つの班に分かれて「女性部・女性協がどうして必要か」をテーマに班交流。短時間のため、職場の実態を話す程度で時間が足りなくなりましたが、参加者全員が発言する貴重な時間となり、こうした要求交流や職場実態交流の場を意識的につくる必要性が感じられました。

総会後は金山駅北口で、女性協9条の会の仲間とともに「憲法9条を守ろう」「原発なくそう」の署名宣伝行動をおこないました。注目度も高く、約30人で憲法署名10筆、原発脱却・撤退署名61筆が集まり、用意したチラシやティッシュは1時間で400個がなくなりました。



2012年度新役員

議長	酒井文子（自治労連）
副議長	船張真喜（愛高教）
事務局長	寺井つる子（全国一般）
幹事	江崎真知子（愛教労）
幹事	竹内佐和子（愛高教）
幹事	津波古由実（建交労）
幹事	中尾裕子（郵産労）
幹事	浜島ちか子（医労連）
幹事	山田信子（福保労）



第57回はたらく女性の中央集会in京都

日時：11月10日(土)～11日(日)

全体会会場：京都テルサホール

分科会会場：京都テルサ東館

◎オープニング

「女性のうたごえ京都連絡会」

◎記念講演

「放射能災害と私たちの生活」

講師：安斎育郎さん

◎文化行事

「京響アンサンブルミューズ」

参加費
分科会
全体会とも
に1000円

第44回はたらく女性の愛知県集会

日時：11月18日(日)午後

会場：労働会館東館ホール

◎記念講演

「人間らしく働き、生きるために」（仮題）

講師：小林美希さん(ジャーナリスト)

1975年茨城県生まれ。神戸大学法学部卒業後、株式新聞社、毎日新聞社「エコノミスト」編集部を経て、2007年からフリーの労働経済ジャーナリストに。若者の雇用、結婚、出産、育児と就業継続などを中心に活動。主な著書に「ルポ正社員になりたいー娘・息子の悲惨な職場」「看護崩壊」など。

問い合わせ先 第44回はたらく女性の愛知県集会実行委員会（事務局：愛労連女性協）
TEL 052-871-5433 FAX 052-871-5618